

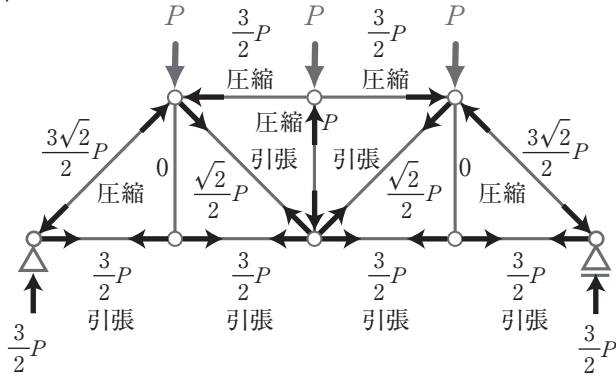
解 説

1 級

ページ

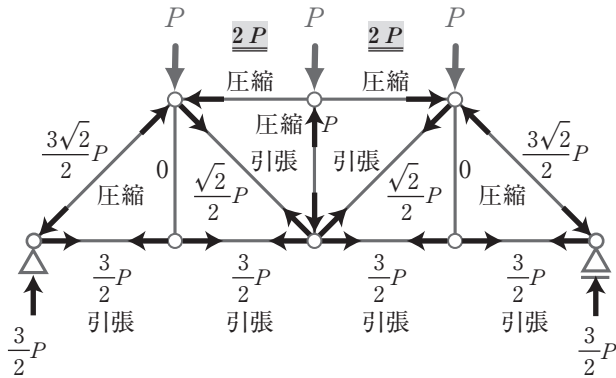
【誤】

問 1-6 の図中



p183

【正】



解 説

1 級

ページ	【誤】						
p202	問 2-25 の表中						
	鋼材の種類	溶接材料		溶接入熱 (kJ/cm)	バス間温度 (°C)	該当する問題番号	入熱量の計算値 (kJ/cm)
	400N/mm ² 級鋼 (STKR・BCP・BCR を除く)	JIS Z 3312	YGW 11、15	40 以下	350 以下	(1)	39.6
				30 以下	450 以下	(2)	24.0
			YGW 18、19		(3)	36.0	
	490N/mm ² 級鋼 (STKR・BCP を除く)	JIS Z 3312	YGW 11、15	30 以下	250 以下	(4)	24.0
			YGW 18、19	40 以下	350 以下	(5)	39.6
	400N/mm ² 級鋼の STKR・BCP・BCR	JIS Z 3312	YGW 11、15	30 以下	250 以下		
			YGW 18、19	40 以下	350 以下		
	490N/mm ² 級鋼の STKR・BCP	JIS Z 3312	YGW 11、15	30 以下	250 以下		
【正】							
鋼材の種類	溶接材料		溶接入熱 (kJ/cm)	バス間温度 (°C)	該当する問題番号	入熱量の計算値 (kJ/cm)	
400N/mm ² 級鋼 (STKR・BCP・BCR を除く)	JIS Z 3312	YGW 11、15	40 以下	350 以下	(1)	39.6	
			30 以下	450 以下	(2)	24.0	
		YGW 18、19		(3)	36.0		
490N/mm ² 級鋼 (STKR・BCP を除く)	JIS Z 3312	YGW 11、15	30 以下	250 以下	(4)	24.0	
		YGW 18、19	40 以下	350 以下	(5)	39.6	
400N/mm ² 級鋼の STKR・BCP・BCR	JIS Z 3312	YGW 11、15	30 以下	250 以下			
		YGW 18、19	40 以下	350 以下			
490N/mm ² 級鋼の STKR・BCP	JIS Z 3312	<u>YGW 18、19</u>	30 以下	250 以下			

ページ	【誤】	
p213	問 2-57 の解説中	
	素地調整については教本の第 2 編 <u>3.6.3</u> に解説されている。	
	【正】	
素地調整については教本の第 2 編 <u>3.6.2</u> に解説されている。		

鉄骨製作管理技術者 1・2 級
試験問題と解説集 (2022年版第 1 刷)
正 誤 表

2024年10月 2 日付

解 説

2 級

ページ	【誤】
p267	問 2-62 の解説中 (3) : 不適當。1 級 問 2-61 の解説参照。
	【正】
	(3) : 不適當。1 級 問 2-54 の解説参照。

ページ	【誤】
p270	問 2-72 の解説中 発送については教本の第 3 編 3.8.2 に解説されている。 (3) : ……製作要領書に記載し、 <u>施工者の承認</u> 、 <u>工事監理者の承認</u> を得ておく必要がある。
	【正】
	発送については教本の第 2 編 3.8.2 に解説されている。 (3) : ……製作要領書に記載し、 <u>施工者の承認</u> 、 <u>工事監理者の承認</u> を得ておく必要がある。

ページ	【誤】
p286	問 4-2 の解説中 (2) : 不適當。度数率は、 <u>1,000 延べ労働時間あたりの</u> ……
	【正】
	(2) : 不適當。度数率は、 <u>100 万延べ労働時間あたりの</u> ……

問 題

1 級

ページ	【誤】
p9	問 1-7 の設問中 (1) 鋼材はコンクリートや木材に比べて比強度（比重に対する強度の割合）が高いため、比較的小さな断面で必要な強度を満たすことができる。
	【正】
	(1) 鋼材はコンクリートや木材に比べて <u>比重の大きい材料であるが、強度ははるかに高い</u> ため、 <u>軽量で強い構造物を造ることができる。</u>